



テネコジャパン株式会社

会社説明

米国ミシガン州に本社のあるテネコは、排気処理関連のクリーンエア製品、サスペンション関連のショックアブソーバー、並びにパワートレイン製品を提供する自動車部品のグローバルサプライヤーです。

その米国テネコ社のクリーンエア事業部の日本法人である当社は、グローバル展開する日本企業の顧客窓口としてサポートを行う一方、2012年に大阪府泉佐野市に製造拠点を開設し、DOC（ディーゼル酸化触媒）やDPF（ディーゼル微粒子除去装置）、SCR（選択触媒還元）システムといった各種ディーゼル後処理装置を製造しています。

また2016年にはテクニカルセンターを横浜市に開設し、後処理制御システムの各種試験、解析、プロトタイプの製作などを行うようになり、テネコジャパンがTier 1サプライヤーとしての機能を提供できる体制を整えました。さらに2019年に経団連へ加盟して以降は、日本のOEメーカーとの揺るぎない信頼関係をベースとして、その存在感を高めています。

当社は、高い技術力とグローバルにおける開発・生産体制を通じて、今後、世界中でさらに厳しくなる排気ガス規制にも対応した製品を提供していくことにより、一層の事業拡大を図るとともに地球環境の保全に貢献し、企業としての社会的責任を果たすことを目指しています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

自動車部品の研究、開発、製造、および販売

代表取締役

宮川 正洋

設立年

1973年4月（米国本社設立1940年）

資本金

4億4990万円

従業員数

101 - 500人

URL

<http://www.tenneco.co.jp/index.html>

オフィス情報

メインオフィス

〒2310062

神奈川県 横浜市中区 桜木町1-1-8

日石横浜ビル18F